

会 議 録 (1)

会 議 の 名 称	第8回入間市シティセールス戦略会議
開 催 日 時	平成28年3月4日(金) 午後2時開会・午後3時30分閉会
開 催 場 所	入間市市民会館3階 4号室
議 長 氏 名	小林 昌幸
出席委員(者)氏名	関山 祐介、西澤 正夫、高橋 進、椎葉 京子
欠席委員(者)氏名	相本 大地、寶迫 直樹
説明者の職氏名	環境経済部副参事 守屋 俊久
会 議 次 第 (公開・非公開の別)	<ol style="list-style-type: none"> 1 開会 2 委員長あいさつ 3 議題 <ol style="list-style-type: none"> (1) まち・ひと・しごと創生総合戦略について (2) 戦略プランについて <ol style="list-style-type: none"> ①庁内及び市民意識聴取の結果について ②戦略プランについて 4 その他 5 閉会
非 公 開 理 由	
傍 聴 者 数	0人
配 布 資 料	<p>入間市人口ビジョン(原案)ダイジェスト版(資料9)</p> <p>入間市シティセールス戦略プラン(案)に対する庁内及び市民意見聴取の結果(資料10)</p> <p>入間市シティセールス戦略プラン(案)市民パブコメ後(資料11)</p>

事務局職員職氏名	環境経済部部長 山崎利明、同次長 増岡 清、副参事 守屋俊久、副主幹 村山泰貴、（企画部主幹 高野広行）
戦略策定支援業務 委託業者	一般財団法人公共経営研究機構 渡部哲也、竹野克己、瀬戸忠保
会議録作成方法	要点筆記

会 議 録 (2)

議 事 の 概 要 (経 過) ・ 決 定 事 項

議題(1)は企画課政策担当より、(2)については事務局より説明。

(1) まち・ひと・しごと創生総合戦略について

(2) 戦略プランについて

① 庁内及び市民意見聴取の結果について

② 戦略プランについて

会 議 録 (3)

発 言 者	発 言 内 容
小林委員長	<p>(委員及び事務局の発言が行われた部分のみ記述する)</p> <p>本日の出席委員は5名で、入間市シティセールス戦略会議要綱第7条の通り定足数に達しています。また、本日の議事録署名の委員さんは関山副委員長にお願いします。</p> <p>これより議事に入らせていただきます。では、お手元の議題に則りまして進めさせていただきます。カッコ1につきまして、説明をお願いします。</p>
高野主幹	<p>まち・ひと・しごと創生総合戦略について説明申し上げます。</p> <p>まち・ひと・しごと創生総合戦略は、人口減少問題の克服と地域の持続的な発展を目指して、人口の現状分析や将来展望人口ビジョンを施策して人口ビジョンにより明らかになった課題を克服するため人口の将来展望を戦略的に配置した総合戦略を策定するものです。</p> <p>計画策定にあたり外部組織として、有識者会議を設けていますが、シティセールス戦略と関連性があるため、小林委員長に有識者会議に委員として参加をいただいております。</p> <p>国勢調査の速報値が発表されましたが、日本の総人口は初めて減少に転じています。入間市においても初めて減少に転じています。</p> <p>年齢別人口の割合は、年少人口、生産年齢人口は減少しており、老年人口だけは増加で推移しており、急激に少子化、高齢化が進んでいます。</p> <p>世帯数だけは増加で推移しています。単独世帯が大幅に増加しております。男性は未婚、女性は配偶者の死別が要因の一つとして考えられます。</p> <p>出生率の推移は、国、県の数値より入間市は下回っています。自然減の理由と考えられます。</p> <p>転入、転出数ですが、男女ともに若者の年代が転出超過になっています。</p>

発 言 者	発 言 内 容
	<p>社会減、生産年齢人口減となっています。</p> <p>就労産業状況として、市民の方の働き先として、市内4割、市外6割となっています。産業別としては、市内には大規模店舗が点在していることから、男性は製造業、女性は卸売業、小売業に従事する方が多くいらっしゃいます。平成72年には9万人を割り込むことが想定されます。</p> <p>人口減少の克服と地域の持続的な発展を図るためには、自然増と社会増に繋がる施策を図ることが必要と考えます。自然増への対策は、合計特殊出生率を高めること、子どもを産み育てる環境を整えることが必須と考えます。社会増へは、地元の雇用の促進、通勤通学の利便性の向上を図るなど市内に住む若者が通学や就職の際に転出を抑える、といった施策が必要と思われる。</p> <p>定住人口の増加については、まちの魅力を向上させ、市外の若者に定住地として選んでもらえるような施策の展開が必要と考えます。また、現に居住している方々へは、日常生活の充実が実感できる施策を展開することで、入間市に誇りや愛着を持っていただくことで将来にわたり人口を維持することが重要と考えます。</p> <p>合計特殊出生率の向上や若者の移住促進を行い、バランスのとれた人口構成により平成72年は人口12万人を維持していくことを目指します。将来展望の位置づけとして、「元気な子どもが育つまち」を総合戦略のテーマに掲げています。このテーマは、有識者会議で目標を明確にすべきとの提案により設定したものです。</p> <p>総合戦略の位置づけは、平成29年度からの次期総合計画における人口減少対策の計画としています。有効的、効果的にするために取り組みを内外の人々や企業等にアピールし、目を向けてもらうために手法としてシティセールスという手法で取り組むものです。</p> <p>総合戦略の基本方法として、良好な住環境の整備として若い世代に選択されるまちづくりの推進、若い世代の希望を実現できるまちづくりの推進、</p>

発 言 者	発 言 内 容
	<p>豊かな自然に恵まれて災害に強い地域であることから、地域で連携して強みを生かした地域の資源を生かしたまちづくりの推進。3つの方向性に基づいて、元気な子どもが育つまちを掲げて取り組むものです。</p> <p>基本目標1、働きやすいまちをつくる。</p> <p>雇用創出、創業支援、産業支援をして、将来にわたり持続可能なまちづくりを施策としているものです。</p> <p>基本目標2、ずっと住みたいまちをつくる。</p> <p>市民の転出抑制、市外からの転入促進を目標施策としたものです。</p> <p>基本目標3、子育てしやすいまちをつくる。</p> <p>結婚から出産、子育てについて一貫性を持った施策としたものです。</p> <p>基本目標4、暮らしやすいまちづくり。</p> <p>基本目標1から3の施策の基盤となるものと考えています。快適な住環境を整備し、シティセールスにより市内外にアピールし、近隣市と連携して取り組みを進めていくものです。生活の利便性、防犯、防災体制、地域コミュニティなど安全で快適な住環境の形成をさらに向上させていく取り組み。市の魅力を効果的に市内外にアピールし、市民にはシビックプライドを醸成し、観光客や来訪者には市を理解してもらい移住に繋げることを狙いとしたシティセールスの推進。広域エリアでの魅力アップでは、近隣市と連携し、住環境や生活の質の向上に繋がる施策に取り組むことで移住、交流人口の拡大を図るものです。</p> <p>総合戦略は、しごとがひとを呼び、ひとがしごとを呼び込む好循環を確立することで、ひとの流れを生み出し、その好循環を支えるまちに活力を取り戻し、人々が安心して生活を営み、子どもを産み育てられる社会環境をつくりだす。好循環を生むことで元気な子どもが育つまちを実現し、自然増、社会増を図り、将来の人口展望として平成72年に、人口12万人維持に向け取り組むものです。</p>

発 言 者	発 言 内 容
小林委員長	カッコ1について何かありますか。
高橋委員	人口展望のところで、12万人とありますが、総合戦略で増やすとか減らすとか話はありましたか。
高野主幹	基本的に人口は減っていくので、減るのを止める、減るのを遅らせる施策が必要と捉えています。合計特殊出生率が1.18と低いのでこの数値を上げるとか、若者の転入を促進するとか、日本全国で総合戦略を策定しているので転入促進は難しいですが、バランスの取れた人口構成とするには社会増も必要ですので、人口減を遅らせるという考えが必要と思います。
小林委員長	カッコ2、①を事務局お願いします。
守屋副参事	<p>資料10、11を使って説明いたします。</p> <p>今年1月4日から2月2日まで、パブリックコメントを実施し、3名より17件の意見をいただきました。</p> <p>また並行して1月15日まで、庁内からの意見聴取を行いました。この期間中の1月30日に、市民に関心を持っていただくためのシンポジウムを開催しました。基調講演、戦略プラン案の説明、パネルディスカッションと3部構成で、約200名の参加をいただき、関山副委員長には基調講演の講師とパネルディスカッションのコーディネーター、椎葉委員にはパネリストとしてご登壇いただきましてありがとうございました。</p> <p>資料10については、庁内の意見と市民のご意見をまとめたものです。1ページから15ページが庁内意見、16ページから19ページは市民からのご意見です。文言の修正は事務局案として「ご指摘のとおり修正します」としております。</p>

発 言 者	発 言 内 容
	<p>また、内容に関わる部分は委員さんにご協議いただきたいので、強調して網掛けで表記しています。</p> <p>資料11は、いただいた意見を事務局案として、庁内からの意見に対しては、赤色で、市民からのご意見に対しては、紫色で表記しています。</p> <p>資料10と11を並べてご覧いただきたいと思います。</p> <p>資料10の8ページは地図に関する意見があります。著作権の部分、表記上で入間川等の自然や公共交通を加えることへの意見があります。</p> <p>資料10の5ページ、イベントに関わるものへの意見があります。事務局案では、航空祭、市民清掃デー、防災訓練、入間市駅伝競走大会、彩の森クロスカントリー大会を加えるものです。</p> <p>資料11の20ページになります。</p> <p>資料11の36ページ、わんぱく相撲と学校給食は結びつきが分かりづらいという意見です。</p> <p>事務局案としては、一つの対象者を狙ったものであったり、教育に関連するものであるので、このままで良いと回答案としております。</p> <p>資料10の14ページの1番目、春日野部屋との連携事業についての意見で、事務局案では「春日野部屋との連携事業での誘客」としました。</p> <p>資料10の11ページに戻っていただき、アクションプランの中に加治丘陵、狭山丘陵等自然を使ったものはいかがでしょうか、というものです。</p> <p>資料11の15ページになりますが、事務局案として入間市を構成するものの中に、資源を入れ込むことにより意見を取り入れていきたいとするものです。</p> <p>資料10の18ページのご意見です。モンゴルとの関係。日本文化とモンゴル式テントに違和感があるとの意見です。事務局案としては、大相撲との関係等で茶畑の景観を生かす、ミスマッチの中で挙げたもので変更しませんとしたものです。ご検討お願いいたします。</p>

発 言 者	発 言 内 容
	<p>資料10の19ページ、1点目は入間市の文字が全体的に多いというご意見です。事務局案ですが、資料11では紫色で修正案を表記しています。</p> <p>2点目は、音楽文化を取り入れてはいかがでしょうかというご意見です。</p> <p>以上ご協議お願いいたします。</p>
小林委員長	<p>網掛けのある部分からご意見があればお願いします。</p>
守屋副参事	<p>資料11の8ページの地図は差し替えることで良いでしょうか。</p> <p>市域、道路、鉄道などの公共交通、河川、丘陵が分かりやすいものを取り入れます。</p>
高橋委員	<p>街や緑地がわかりやすい方が良い。</p>
椎葉委員	<p>この地図は、地形が見やすいとは思えない。市からもらった地図の方が見やすいと思う。</p>
山崎部長	<p>パブリックコメントに出したものは、資料11の地図ですのでこれに対する意見ということでご理解いただきたい。</p> <p>資料11の地図より良いものがあれば、事務方の裁量に任せてもらうことでよろしいでしょうか。</p>
小林委員長	<p>色々探してもらいより良いものをお願いします。網掛けの部分で他にあればお願いします。</p> <p>イベントですが、中途半端に載せるとあれもこれもと様々な意見が出てくるように思えますがいかがでしょうか。</p>

発 言 者	発 言 内 容
高橋委員	<p>ここにあるのは、会議で時間をかけて絞り込んで出した意見ですので、このままで良いのではないのでしょうか。</p>
山崎部長	<p>市民清掃デー、防災訓練、駅伝、クロスカントリーは、イベントとして取り込むのを是か非かをご意見お願いしたいです。</p> <p>入間航空祭は、入間市のすぐ隣で行っているイベントとして有効活用したほうが良いという意見があります。このイベントは、どちらかと言えば市でやっている、もしくは市が関わっているイベントで、航空祭は全く市が関わっていないイベント。これを入れるかどうか議論ではないのでしょうか。</p>
椎葉委員	<p>航空祭は入間市の特徴であって、入れてもらった方が良いです。市が関わっているとか別のようには思えます。清掃デーは市の業務連絡を聞いているようではない。</p>
高橋委員	<p>航空祭を観光という視点で見ると、航空祭はあった方が良いです。</p> <p>防災訓練は、安全なまちという意見があったので、迷っている。</p>
西澤委員	<p>イベントは、義務とかではなく自主的に参加するというイメージ。</p> <p>市民清掃デー、防災訓練は義務的なイメージがあるので、イベントでは無いように思えます。</p> <p>駅伝、クロスカントリーをはずして、わんぱく相撲、春日野部屋がなぜと思われるだろう。</p> <p>航空祭、駅伝、カントリーは入っていて違和感がないが、清掃デーや防災訓練はイベントとしてイコールにならない。</p>
高橋委員	<p>防災訓練は会議では出てきていない。シティセールスの一環として取り上</p>

発 言 者	発 言 内 容
小林委員長	<p>げる必要はないと思います。清掃デーと防災訓練は入れなくて良いと思います。</p> <p>航空祭は、入間市の特徴的な部分であるので入れて良いと思います。</p> <p>わんぱく相撲や駅伝は、どちらをフォーカスすれば良いのかと言えば、会議で挙げられたもの、そうでないものと分けた方が良いと思います。</p> <p>3点については、市民清掃デー、防災訓練は無くても良いと意見が強いですが、良いですか。</p>
椎葉委員	<p>わんぱく相撲は、イベントではなく家族とか子育て、幸せになるために食が大事などのメッセージの上で挙げたことと捉えています。</p> <p>駅伝、クロスカントリーは実際に行っているイベントで、知名度を上げるという視点であればあっても良いと思います。</p>
守屋副参事	<p>事務局としては意見があったので、いかがでしょうかとの確認です。</p>
関山副委員長	<p>この委員は首長の命で集まって、アイデアを出しているのだから、庁内の意見を見ていると評論家っぽく無責任で意見を述べているように感じる。</p> <p>戦略プランをそのまま受け止めらなければいけないはず。このような状況をどう突破するのが鍵になると思います。</p> <p>市民の意見は前向きで、庁内との差を感じます。</p>
小林委員長	<p>駅伝やクロスカントリーを入れるのなら、他にもあるだろうとこれもあれもと出てきてキリがない。</p>
関山副委員長	<p>庁内は、読んでいる側に志、イズムが入っていない。</p>

発 言 者	発 言 内 容
小林委員長	<p>市民清掃デー、防災訓練、入間市駅伝、クロスカントリー大会は削除でよろしいでしょうか。</p> <p>資料10の9ページ、わんぱく相撲と学校給食の関連ですが、いかがでしょうか。問題無いように思えますが。</p>
守屋副参事	<p>14ページ、「春日野部屋の合宿を活用した誘客」から「春日野部屋との連携事業との誘客」としましたが、いかがでしょうか。</p>
関山副委員長	<p>「春日野部屋との連携事業との誘客」は、春日野部屋さんに行政が頭を下げるべきで、連携と行政が言う言葉ではないはずです。一緒にさせてくださいというべきです。連携とは役所言葉です。</p>
委託業者	<p>本文では、協力もいただいとあり、合宿だけではないとも言われるので、連携という言葉に違和感はないように思えます。</p>
椎葉委員	<p>意図が見えづらい。なぜ春日野部屋なの、なぜ連携しないといけないのかと意図が見えにくいのに、言葉で説得するようにするから分かりづらい。何か新しい言葉があれば伝わりやすいのかと思います。春日野部屋の積み重ねてきたその努力の恩恵を入間市も一緒に歩み寄ってやっていきたいと言うとか。</p> <p>わんぱくは、子育てというメッセージがあるので伝わりやすい。</p>
西澤委員	<p>なぜ春日野部屋が入間で合宿しているのかは、ただ入間市が好きなだけです。これをどう表現できるか。春日野部屋は東北、栃木や大阪、和歌山でも合宿を行っていますが、ここまで長く定期開催をしているのは入間だけです。先日のシンポジウムでも本人が話していましたが、親方は入間が好きなんです。プロに入る前、学生時代から入間には来ていまして、和歌山</p>

発 言 者	発 言 内 容
	<p>出身で都会に出てきて、心の安らぎを入間を感じていたと思われます。親方の心が入間にあるというのが大事なことです。それが入間の良さなんです。</p> <p>入間が癒される場であった。学生時代、苦しかった時や大変な時に癒された場所って忘れがたいと思います。親方の原点はそこです。ここまで合宿が続いている理由はここにあると思います。</p>
椎葉委員	<p>海を見に行くのに似ていますね。同じような感覚でしょう。入間に来ていて癒されていたとは驚きです。</p>
山崎部長	<p>今の話は奥が深いので、一言で表すのは難しい。アクションプランの名前は、このままにさせていただいて、「何で」という問いの時にこのようなストーリーがあるのですよと言う方がおもしろいと思います。</p>
小林委員長	<p>このままで行きます。</p>
守屋副参事	<p>加治丘陵、狭山丘陵の扱いはいかがでしょうか。</p>
小林委員長	<p>回答の通りで問題なしのように思います。</p>
守屋副参事	<p>茶畑の景観プロジェクトの中で、モンゴルのゲルの件ですが、ご意見いただけたらと思います。</p>
山崎部長	<p>ゲルに固執している訳ではなく、景観を活用していく中での一案がゲルであって、ゲルのようなものがないとインパクトがない。</p>
委託業者	<p>「一例として」と加えることでいかがでしょうか。</p>

発 言 者	発 言 内 容
小林委員長	一文を加えることでお願いします。
守屋副参事	全体的に入間が多いとの意見です。事務局にお預かりさせていただけたらと考えております。
小林委員長	意義が無いようですので事務局で改めてください。
守屋副参事	19ページですが、音楽文化も取り入れたらテイスティなまちづくりがアピールも増えるのご意見ですが、いかがでしょうか。
椎葉委員	入間市は独特の文化がある中で、音楽と言うと伝わりやすくなると思いますが、入れると偏ったイメージが湧いてしまう。
守屋副参事	事務局案では検討しますとしました。イベントをするとBGMを含めてそれに見合ったテイスティな音楽が出てくると思います。取り上げると収拾がつかなくなりますし、戦略会議では出ませんでしたのでこのような回答案となりました。
小林委員長	入間ではグリーンティージャズが続いていて、良いのですが、様々なジャンルがあるので、このような回答で良いと思います。
関山副委員長	会議でアミーゴは最高の施設と話をしていたが。
高橋委員	アミーゴの話はしましたが、アミーゴは音楽だけではなく、絵や芸術などもあります。音楽に限らず文化施設と話したものです。
小林委員長	そのほかで何かありますか。

発 言 者	発 言 内 容
<p>守屋副参事</p> <p>小林委員長</p>	<p>無いようでしたら、カッコ2、①は以上とします。</p> <p>続いて、②を事務局からお願いします。</p> <p>このあとの作業工程ですが、ご意見いただいた箇所の修正をして速やかに冊子と概要版を作成します。市内の印刷業者さんに印刷を依頼し、納品後、冊子を委員さんにお届けします。</p> <p>以上で議題が終了しました。ご協力ありがとうございました。</p>
<p>議事のでん末・概要を記載し、その相違なきことを証するためここに署名する。</p> <p>年 月 日</p> <p>議 長 の 署 名 _____</p> <p>議長が指名した者の署名 _____</p>	